

令和2年度 第3学期始業式 式辞（R3. 1. 12）

新年明けましておめでとうございます。記録的な寒波の襲来による休校のため、予定より5日遅くなりましたが、こうして皆さんと一緒に始業式を行えたことを嬉しく思います。

2学期の終業式の日には壮行会を行い全校で激励をしたバスケットボールウィンターカップの1回戦が12月23日にありました。私も学校で沢山の先生方と一緒に中継を見ながら応援しました。逆転又逆転の展開で、県大会の決勝戦を彷彿とさせる試合でした。最後は引き離され、103—90で敗れてしまいましたが、試合終了まであきらめることなく戦い、チームとして今シーズン最高得点を上げました。この得点は今大会の女子の全ての試合の中で敗れたチームとしては3番目に高い得点でした。全国の舞台上で臆することなく米子南高らしいプレーを続け、感動を与えてくれた選手の皆さんの健闘をたたえ、拍手を送りたいと思います。

さて、12月の終業式で皆さんに、この冬休みには4月からの9ヶ月の間にどんなことに取り組み、そして、自分自身がどう成長・変化したかを振り返ってみてくださいとお願いしました。その上で、2021年に引き続き取り組むこと、新たに挑戦することを決めてくださいともお願いしました。皆さんは今、やりたい事、やるべき事に満ち溢れているでしょうか。

2020年は、新型コロナウイルス感染症に怯え、振り回された1年でしたが、2021年も年明けから感染に歯止めがかからない状況が続いており、先行き不安な気持ちで年の初めを迎えましたが、止まない雨はありません。明けない夜也没有。そして、過去は変えられませんが、未来は変えることも創り出すこともできます。2021年が一人一人の適切な判断、適切な行動で新型コロナウイルスの終息という人類にとっての明るい未来を創造する、そんな一年でありたいと願っています。

生徒の皆さんには、2021年を自分にとって、人類にとって明るい未来を創造するために「気づき、考え、行動する」一年にして欲しいと思います。そのためには、まず現状を的確に認識するとともに課題や問題点を把握し、社会のニーズに気付くことが第一歩です。次に、解決策や新たな方策をさぐり、自分に何ができるか、何を為すべきかを考え、そして、実行のための一歩を踏み出さなければ何も生まれません、変わりません。是非、今年を「気づき、考え、行動する」一年にしてください。3年生は4月から、上級学校に進むために親元を離れる人、就職して社会人として歩み始める人、など様々ですが、今までとは違った生活が始まります。米子南高での残された時間を有効に使い、人間性を高め、自立した一人の人間として新たな生活をスタートできるようしっかりと準備をしてください。

丑年の2021年が皆さんにとって、そして米子南高校にとって新たなステージへのスタートの年となることを願い、3学期始業式の挨拶とします。